

航空レーザ計測データの活用と共有

1. ねらい

森林土木工事や事業計画策定等の効率化を図るため、地表面の形状を三次元的に計測したデータを活用いただけます。

2. 概要

近年、記録的な降雨などにより全国各地で激甚な山地災害が発生しています。このため、中部森林管理局では、国土強靱化に向けた取組の一環として、所管する国有林野等の航空レーザ計測等を概ね完了し、崩壊地や崩壊危険地の把握・分析を進めています。

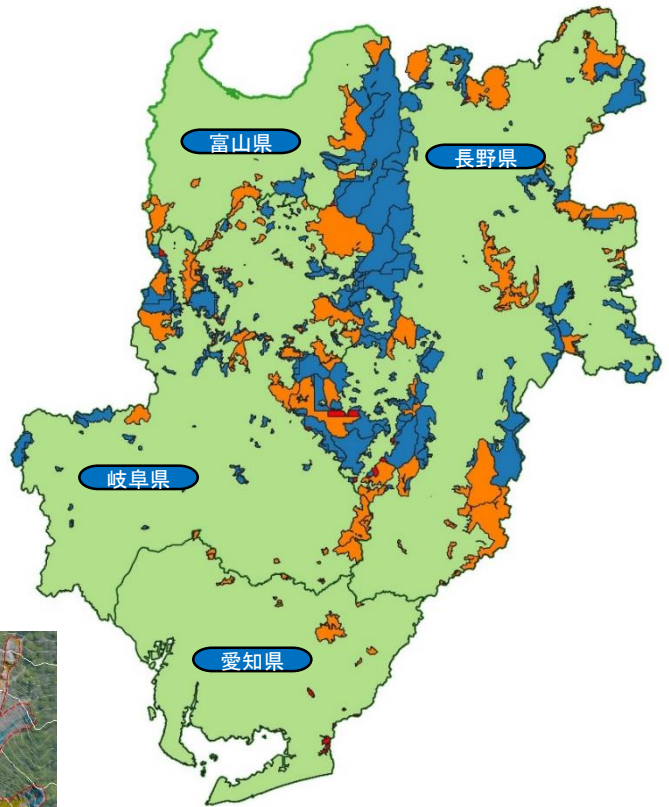
また、この計測データは、公共測量成果として国土地理院へ順次提出しています。

3. 成果




○山地災害の前兆地形(植生に覆われた地表の亀裂や地すべりの痕跡など)を発見することができます。

○災害前後の地表面の形状を比較(差分解析)することにより、災害規模等を把握することができます。

○計測データを活用することで平面図等を作成することができます。



凡例

	国有林計測範囲	提供可
	他機関計測範囲	提供可
	未整備範囲	提供不可



4. 問い合わせ先

治山課 電話026-236-2640